

# 浮庭橋

秋田県立能代科学技術高等学校  
建設科 土木コース

加 藤 拓 真  
嶋 田 陽 斗  
畠 優 稀 亜

# 製作した橋の選定ポイント

- ・見た目がカッコよくて珍しい橋であること
- ・作られた際のコンセプトや目的が独特であること
- ・寸法に関する情報が公開されていること



浮庭橋に決定！

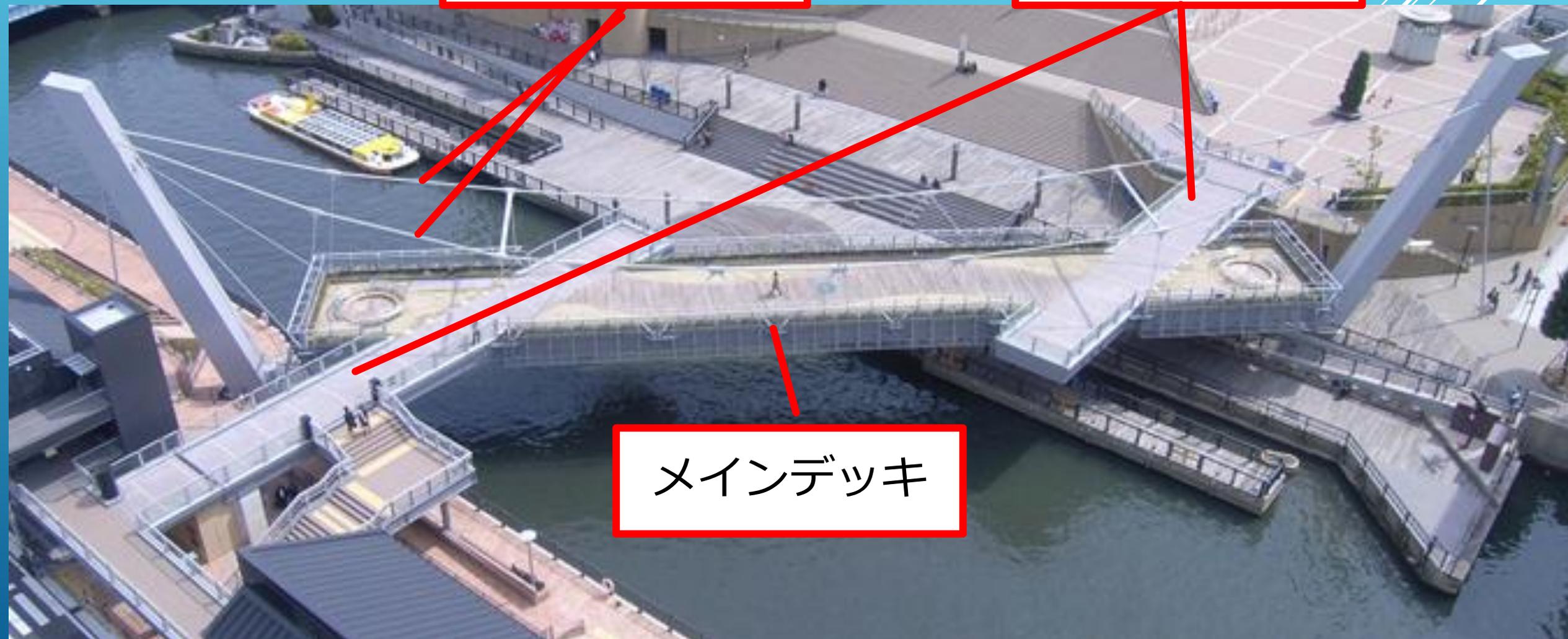
# 「浮かぶ原っぱ」



メインケーブル

サブデッキ

メインデッキ



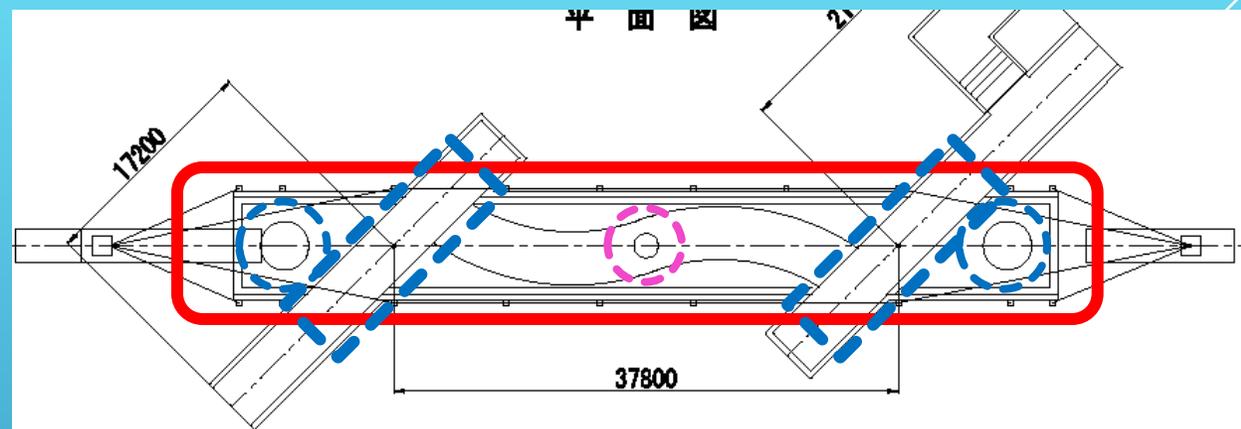
# 主な材料

- ・ 集成材（厚さ 20mm）
- ・ バルサ材（厚さ 5mm、3mm）
- ・ その他（カラー針金 プラ棒 下敷き等）

# メインデッキの製作

## 中央部

ガラス板のための孔開け

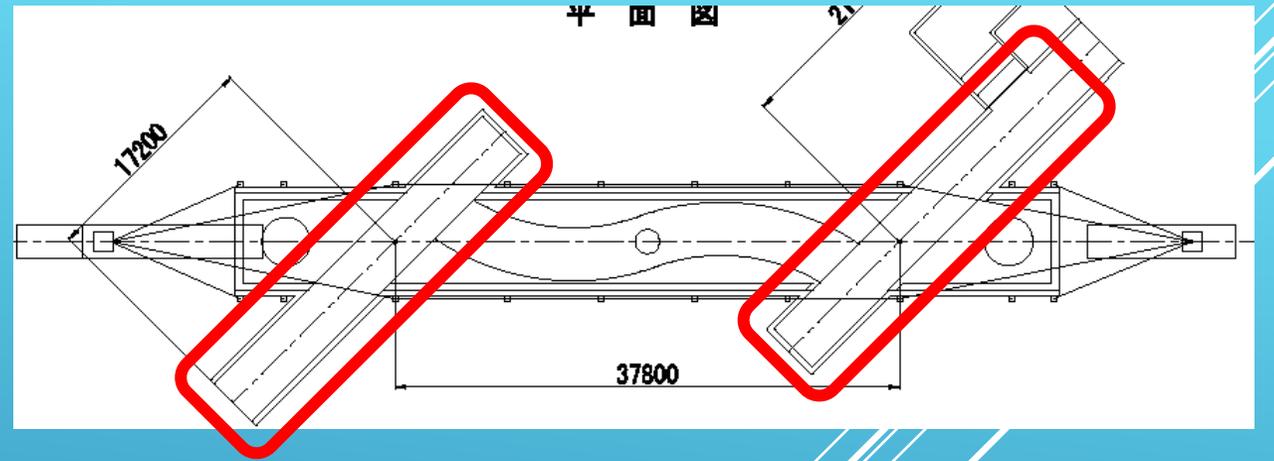


## 両端部

サブデッキの溝加工等



# サブデッキの製作



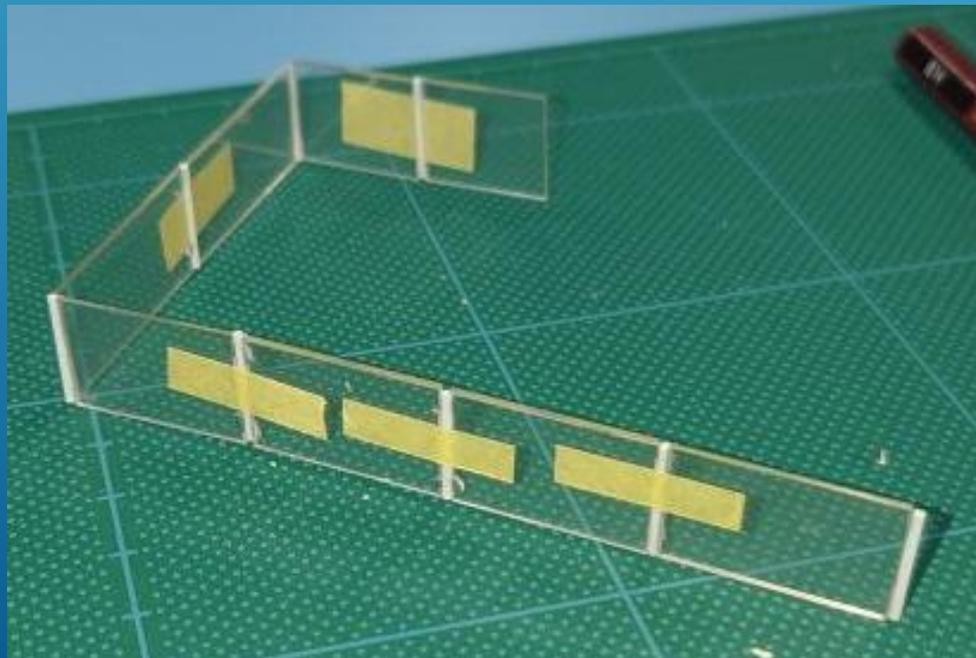
## ブロック状の加工 (5mm間隔)



# 柵の製作

透明な下敷き

プラ棒(φ1mm)



# ベンチと樹木の製作

## ベンチ

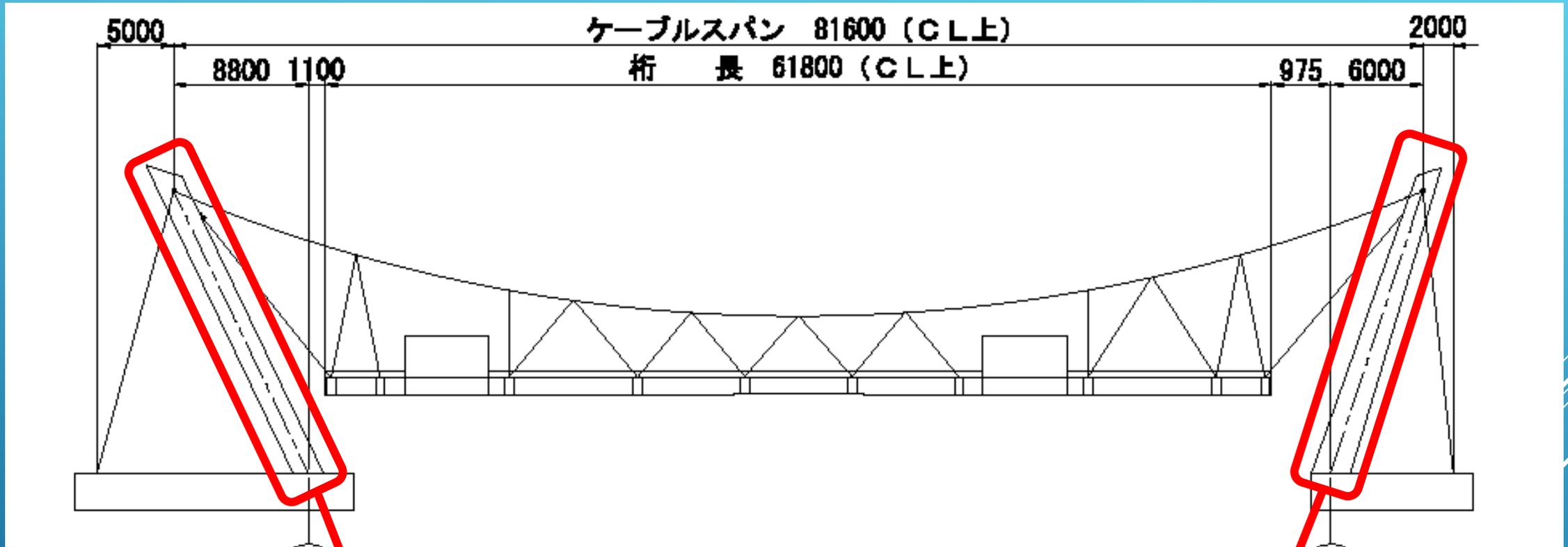
カラー針金で製作

## 樹木

鉄筋の結束線と紙粘土で製作



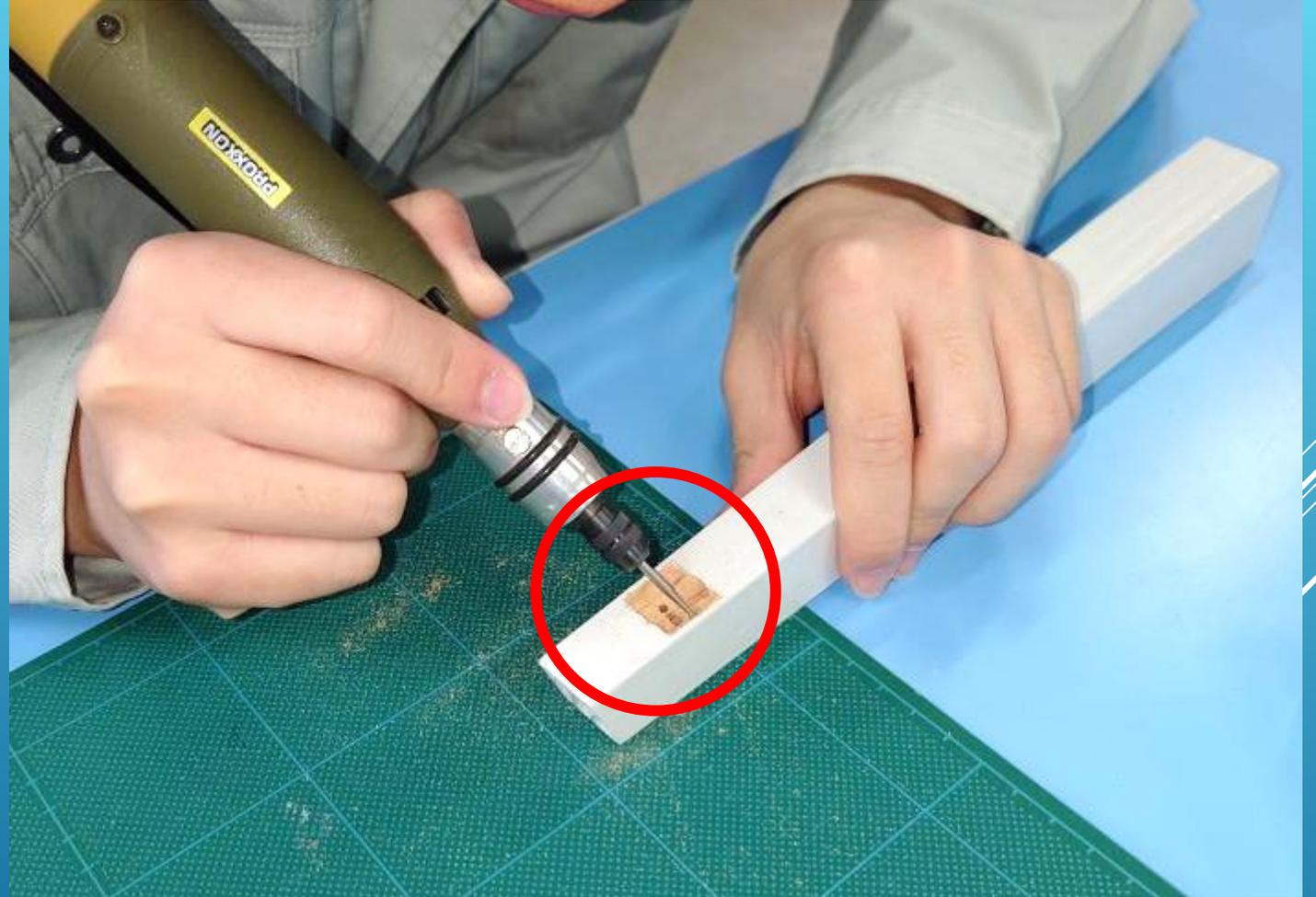
# 主塔の製作



根元から先端まで同じ太さ

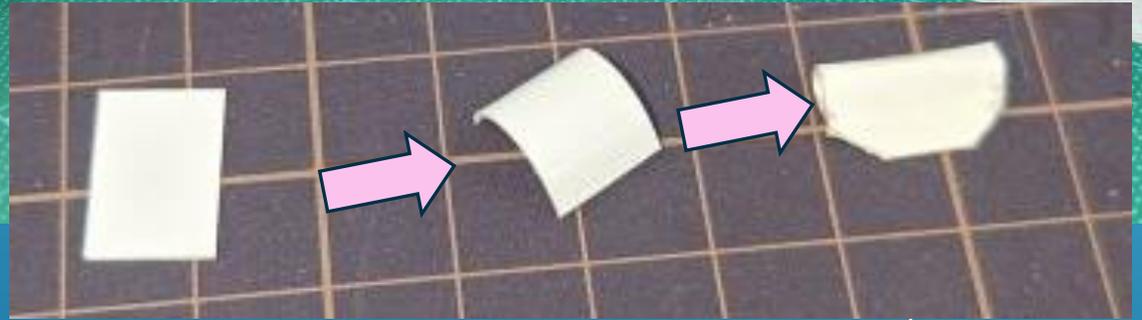
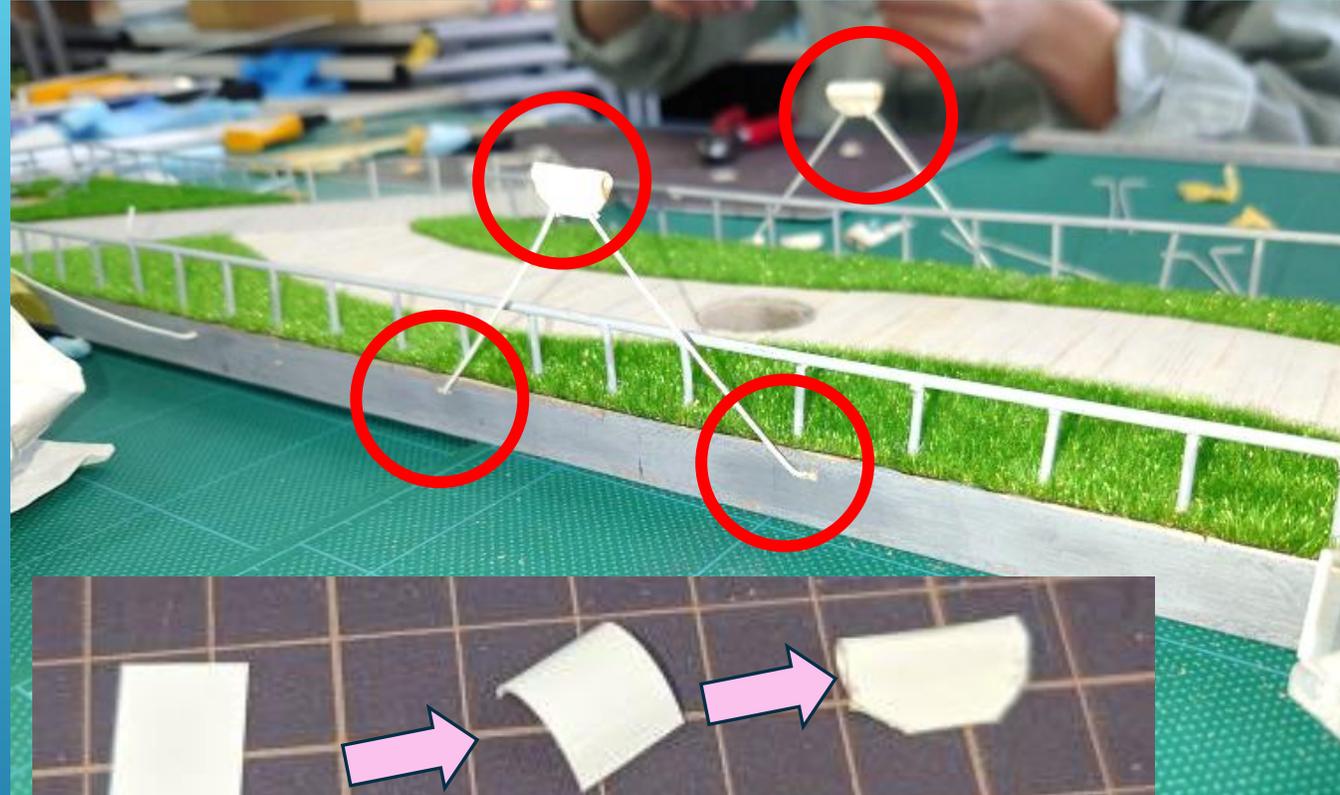
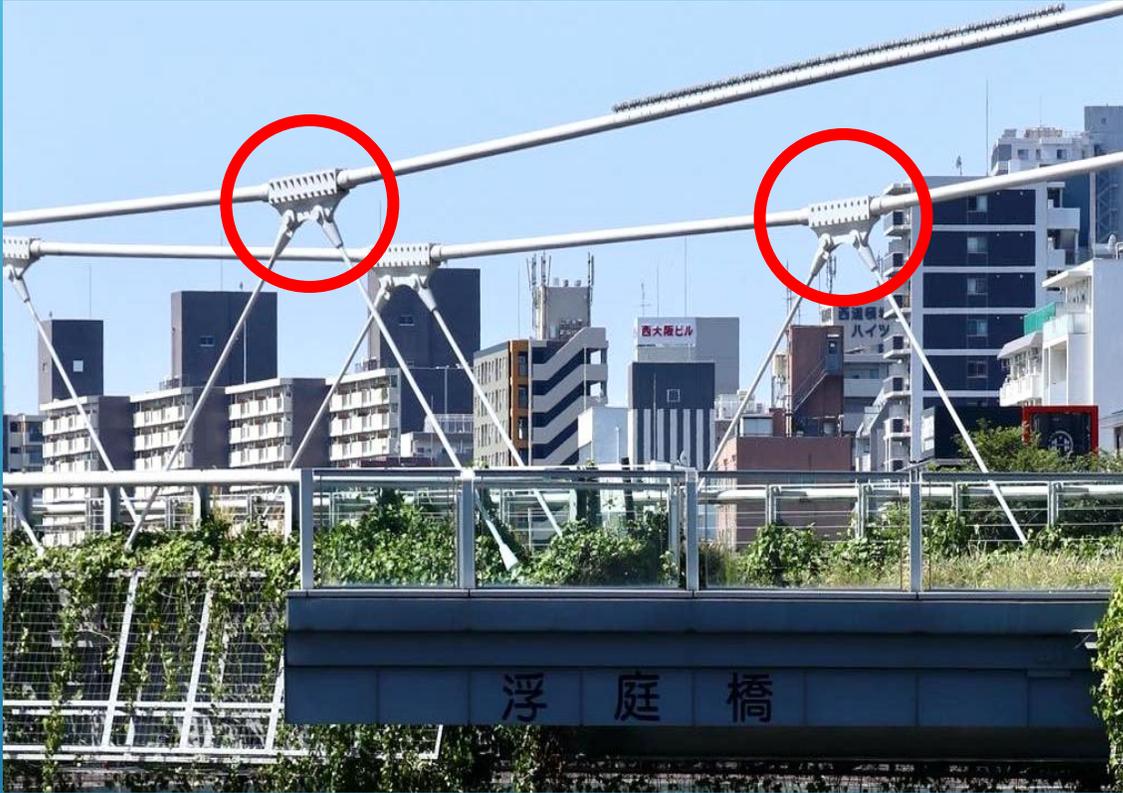
先端に行くほど細くなる

# 主塔の製作



実物に合わせて、ケーブル取付部のくぼみを加工

# ケーブルの製作



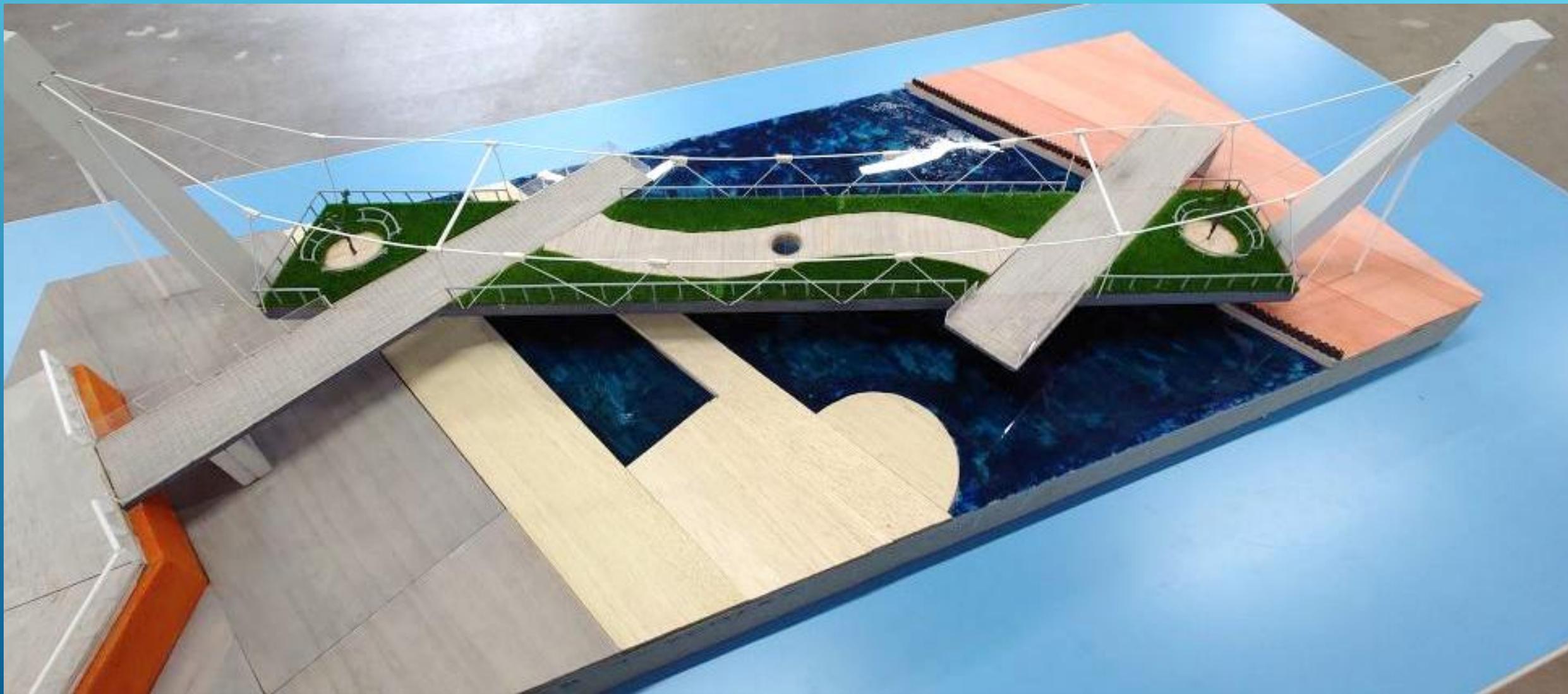
ケーブルを針金で作成  
差し込み穴をメインデッキの側面にあけ、  
メインケーブルとの接合部分を厚紙で製作

# 組み立て



ケーブルの角度や長さを調整して、メインデッキを  
主塔へ連結する

# 完成！



An aerial night photograph of a modern architectural complex. The scene is dominated by illuminated walkways and ramps that form a central courtyard. The walkways are lit with warm white lights, and the surrounding areas are also illuminated with various colors, including blue and yellow. The architecture features clean lines and a mix of materials, with some areas appearing to be made of concrete or stone. The overall atmosphere is one of a well-lit, modern public space.

ご清聴ありがとうございました